

2023年9月入学 大学院(修士課程)入学試験問題

(国際学研究科 国際文化学専攻)

(科目名:日本語)

2023年6月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題

次の文章を読んで、後の各問に答えて下さい。選択肢の問題は最も適当なものを、一つ選び該当する番号や記号に○を付けて下さい。

【引用部分は削除しています】

2023年9月入学 大学院(修士課程)入学試験問題

(国際学研究科 国際文化学専攻)

(科目名:日本語)

2023年6月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

(泉 文明の文章による)

【問1】下線部の漢字 A[確固]・B[尊ぶ]・C[教え諭す]・E[遍く]・L[一]はそれぞれどう読みますか。ひらがなで答えて下さい。

A[確固]	_____
B[尊ぶ]	_____ ぶ
C[教え諭す]	_____ え _____ す
E[遍く]	_____ く
L[一]	_____

【問2】下線部の D[なりわい]の意味を説明して下さい。

【問3】下線部のひらがな F[さかのぼる]を漢字にして下さい。
E[さかのぼる] _____ る

【問4】下線部 G[主従関係に似た構造]とは、誰と誰の関係をたとえていますか。

【問5】空欄 Hに入れるのに最も適当な畳語(繰り返し語)は何ですか。

2023年9月入学 大学院(修士課程)入学試験問題

(国際学研究科 国際文化学専攻)

(科目名:日本語)

2023年6月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問6】 空欄Iに入れるのに最も適切な接続詞は何ですか。

【問7】 下線部J「芽をつみ とって (芽をつみとる)」とはどういうことですか。

【問8】 空欄Kに入れるのに最も適切な畳語(繰り返し語)は何ですか。

【問9】 下線部M「間が持たない」とはどういうことですか？

【問10】 下線部N「一歩ひいてみる (一歩引く)」というのはこの文中では具体的にどうい
うことですか。

- (1)教師と学生・生徒が交互に話す
- (2)教師が学生・生徒に発言を促す
- (3)学生の質問を受けつける
- (4)教師が話すのをやめる

【問11】 この文章にタイトルをつけるとしたらどうなりますか。

- (1)口は災いのもと
- (2)サイレントウェイとは何か
- (3)授業とコミュニケーション
- (4)学生・生徒らの自主的な活動
- (5)ダメ教師ほどよくしゃべる
- (6)雄弁は銀、沈黙は金
- (7)発問重視の子弟の会話
- (8)どうやって学生・生徒に話させるか
- (9)学問の自由と教育

2023年9月入学 大学院(修士課程)入学試験問題

(国際学研究科 国際文化学専攻)

(科目名:日本語)

2023年6月17日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問 12】筆者の考えに合うのはどれですか。

- (1) 教師と生徒が自由に発言し合うことも必要だ。
- (2) 教師は生徒の考えを想像するべきだ。
- (3) 教師は生徒の発言を待つことも必要だ。
- (4) 教師は生徒に沈黙の時間を与えないようにすべきだ。

【問 13】次の一文は本文中のどこに入りますか？《ア》～《オ》の中から二つ選んで下さい。

<ことは、話し手だけのものではなく、その場にいる聞き手や傍観者との人間関係、話の目的なども含めてとらえてこそ相互理解・交流と成りうる。>

《ア》 《イ》 《ウ》 《エ》 《オ》

【問 14】本文を読み終えた上で、オンライン形式での授業と対面形式での授業について、あなたの意見を述べて下さい。(字数は自由であるが裏面使用不可)

得点